

LIP (りっぷ) は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

2019年9月号

兄妹 2



兄妹 1



雑貨&Cafe くらねこくら 片鉾東町20-1 10/14(祝) イベントしまろ♡

明るい自閉症講座 (12)

作 くらねこ七楼

- 明るい自閉症講座 (12)
- 「作家 鶴島緋沙子のもぐらの目 69」場所
- チャレンジテスト ～ここが問題
- 「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判
- 福島から家族を迎えて、この夏も! やんちゃっ子キャンプ開催!
- 「自傷・他害・パニックは防げますか?」
- 今月の五行歌
- イベント紹介
- 編集局より / LIP 配布場所 / 会計報告



「LIP 編集局」 <https://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降)

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP 編集局)



場所

「もぐらの目」六十九

鶴島緋沙子

ああ、ミニ、いつだったか前に来た事があ
る。

特に印象深い所でもなく、もちろん名所旧
跡でもない。それなのに、ふと通りがかった
何でもない風景に妙に懐かしい思いや感慨を
覚えることがある。高齢ともなると、一層そ
の感は深い。少しずつこの世とのお別れの気
持ちが働くからだろうか。それともこの三月、
夫を亡くした故だろうか。

そういえば、このスーパーで買い物車を押
しながら、夫と今晚のおかず何がいい？など
と、極く他愛ない言葉のやり取りをしたもの
だ。その相手が今はいない。

昨夜も、瀬戸内寂聴先生から、お電話を戴
いた。

「寂しいだろうと思って……」

鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」
の原作となった「トミーの夕陽」(つげ書房新社刊)
などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府
高齢者大学校エッセー文学科」「大阪府民カレッジ
ひらかた校」等講師。著書『私の中の瀬戸内寂聴』
『もぐらの目』など。「自閉症」の息子さんの母親
であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の元代表。

じわーっと、目頭が熱くなり涙がぼろり。
他の人からも毎日のように慰めの電話を戴
く。

「大丈夫よ。ありがとう」

我ながら虚しい空元気の返事。それなのに、
この先生にだけは思わず全身で甘えてしまう。
『「今日も暑いわね。何食べたい？」なんて、
そんな何気ない事言える相手がいなくなるっ
てほんとに寂しいことよ」

「有難うございます」

と、言いながら、涙声。夫が入院中、度々のお見舞いの電話を戴き、彼の最初の小説「天
正の謎」を出版した時も、その帯にお言葉を
戴き、今ごろ、天国の蓮の花の下か、はたま
た地獄の血の海を泳ぎながら、「よっしゃー！」
と叫んでいるのではなからうか。

その夫が、書き残している二作目の小説が、
本人の得意だった漫画絵と共に、本になりそ
うだ。「LIP」の編集長渡辺さんが、出版の
努力をしてくださっているの、遺作として
墓前に置く日の来るのが待ち遠しい。生きて
いる間は、うっとおしい。今日はどこかへ出
かけてくれないか、などと勝手なことをほざ
いていた私なのに。

それが祟ったのか、夫は夢にも現れない。
いなくなっただけでそろそろ六か月、死者は二度

と帰ってこない。気持ちを立て直し、余生を
うんと楽しいものにしてみようか。老いらく
の恋、素敵だな。それには相手が必要。

この歳で！馬鹿にしないでよと虚しい自問
自答。やっぱり相手が人間となると面倒だ。
恐い奥方や、愛人がいそうだ。そうだ、無難
なのは、場所だ。あの公園の樹の下でキスを
した。この喫茶店では口喧嘩だ。相手は夫と
は限らなかった。

初恋の人や、好きでもない人に言い寄られ
たあのビルの陰。そんな思い出の場所をめぐ
って旅をしてみようか。「よっしゃー」と立ち
上がるうとした瞬間、「痛たたた！」腰痛の奴
め！一人旅なんて粋がっても、もはやそれ
も叶わぬことなのか。

「どんなに辛い時も絶望しないで下さい。
たった一度の人生です。「もうだめだ」じゃな
くて「自分の運命を試してやろう」と開き直
ってみましょう。そう思った瞬間から流れが
変わりますよ」は、「寂聴日めくり」の寂聴先
生の今日の
言葉である。



チャレンジテスト ～ ここが問題

「チャレンジテスト～ここが問題！」学習集会のご案内

＊ ＊ ＊ ＊ ＊

突然ですが、「チャレンジテスト」をご存知ですか？

チャレンジテストというのは、大阪府教育委員会が 2015 年度から実施している中学生統一テストのことです。

昨年 12 月 25 日、枚方市議会は大阪府知事に対し、「中学生チャレンジテストの廃止を求める意見書」を提出しました。しかし、今年度も変わらず実施されています。

「意見書」にはチャレンジテストの問題点が 3 つ挙げられていました。

第 1 に、中 3 チャレンジテストの結果を使い各校の「評定平均値」を決めるのは中学によって内申書の評定に差がつき高校入試が不公平になる。

第 2 に、中 1・2 チャレンジテストの点数で各中学がつけた「評定」を変更させられる場合がある。

第 3 に、実質上、チャレンジテストによって内申書の「評定」が決定されれば、チャレンジテストが高校入試と同様の重みを持つことになり、入試の前倒しになる。ひいては、人格形成の場である学校で子どもたちを中 1 から過度の競争に駆り立てるなど本来あるべき中学校教育の姿が大きくゆがめられる。

実は、私たち「子どもをテストで追いつめるな！市民の会」も、このチャレンジテストの問題点を追及してきました。一例を挙げると、情報公開制度を利用して入手した大阪市立中学の校長先生のチャレンジテストについてのアンケート結果を、『校長先生の悲鳴』というタイトルで YouTube にアップしました。これはぜひ見てください。現場の校長先生の、まさに悲鳴のような切羽詰まった心情が伝わってきます。

こんなに問題のあるチャレンジテストがなぜ実施されているのか。そもそも高校入試の「内申」に反映させるために統一テストをやっているのは大阪府だけです。いったいこの制度は大阪の教育をどのように変えようとしているのか。チャレンジテスト制度の基本的な解説とともに問題を明らかにしていきます。どうか、ご参加くださいますようお願いいたします。

「子どもをテストで追いつめるな！市民の会」
志水博子

チャレンジテスト

ここが問題！

◇ 9月23日 (月・休) 13～15時半

◇ エルおおさか7階701 (アクセス参照)

第1部 大阪府中学生「チャレンジテスト」問題点
第2部 新自由主義の教育改革が学校にもたらすもの
第3部 参加者によるフリートーク

資料代：300円

団体戦って何やねん？

—免逆転狙う？



休んだ方がええのん？

うちの点数低いと、先生の給料減るの？

アクセス



FamilyMart 天満橋駅前店
〒590-0001 大阪府天王寺区天満橋1-1-1
エルおおさか (大阪府立学習センター)

京阪・谷町線「天満橋駅」西300m

大阪府中学生統一テスト

「チャレンジテスト」をご存知ですか？

本集会では、チャレンジテストの問題点をお話し、その後、『新自由主義的な教育改革と学校文化』の著者である濱元伸彦さん(京都造形芸術大学教員)に解説いただきます。

主催：子どもをテストで追いつめるな！市民の会
(ブログ <http://no-testhyouka.cocolog-nifty.com/blog/>)

～「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判～
 原発賠償関西訴訟第 23 回期日の傍聴に行きました。

8月22日(木)大阪地方裁判所で、原発賠償関西訴訟の第23回期日が行われました。これは、2011年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故で関西に避難してきた人たちが、国と東電に対し、原発事故の真相究明と責任の追及、損害の完全賠償、被災者全員に対する暮らしの支援を求める裁判です。この日傍聴を求めて集まった人は、96人。抽選に外れ法廷に入れられない人のために地裁の隣にある弁護士会館で、法廷とほぼ同時進行で模擬裁判が開かれました。

法廷では、原告から準備書面65「長期評価を規制に取り込まなければならなかったこと」が提出されました。被告・国と被告・東京電力からは準備書面の提出はありませんでした。

準備書面65について、原告弁護団からパワーポイントによる内容説明がありました。これは、被告・国が、長期評価には様々な異論があったため、規制に取り込まなかったと主張している(被告・国第34準備書面)のに対して、反論を記した書面です。長期評価が取りまとめられた経緯を振り返り、長期評価は地震本部の法令上果たすべき重要な役割を持ったものであり、わが国の最新の調査観測や研究成果をふまえたもので、その合理性・信頼性は疑う余地がないものであり、異論の存在によって左右されるものではないこと。さらに、「様々な異論があった」とされている複数の「異論」を検証し、それらが長期評価の信頼性を減殺するものではないことを提示し、被告・国が「様々な異

論があった」と主張しているのは実態を伴わない「後付け」の言い訳に過ぎない、福島第一原発の津波に対する安全性評価を根本的に揺るがすものであった長期評価を規制に取り込まなかったことに対して、被告・国が責任を負うべきであることに疑いの余地はないと結論づけました。

閉廷後模擬裁判の行われた会場で報告集会が開かれました。「『塗炭の苦しみ』という言葉は知っていたけれど、仮設住宅の皆さんと一緒に暮らすなかで、それがどういうことなのか、身にしみて知ることになりました」と語る原告の菅野みずえさん。しかし、それをただ個人の辛い体験には終わらせません。「今朝は宝塚市に、避難計画を案ずる関西連絡会の皆さんと一緒に、避難計画について申し入れに行きました。私たちの体験を役立ててもらえればうれしいです」。自分たちの味わった苦しみを、二度と誰にも味わわせたくない。それは原告団の皆が抱く思いです。「黙っていたなら、同じ被害を繰り返す」「声をあげなければ、加担することになる。それは、イヤ」「一人一人置かれた環境は千差万別。だけど、分断されない。違いを乗り越え、手をつないで、大きな力にかえていく」。思いを込めた言葉がびしびし心を打ちました。

大阪地方裁判所での原発賠償関西訴訟の次回第24回期日は11月21日(木)午後2時開廷です。

(LIP編集局 豊高明枝)

福島から家族を迎えて、この夏も行いました！

第14回やんちゃっ子キャンプ in 枚方開催

2012年夏から、春と夏の学校の休暇中に、枚方市内とその周辺で保養キャンプ*の取り組みを行っている、「やんちゃっ子キャンプ in 枚方」(「やんちゃっ子ひらかた」主催)。3月末の5泊6日の春キャンプに続き、この夏は8月3日(土)から7日(水)にかけて、福島から2家族、幼児2人、小学生1人と、お母さん2人を迎えて行われました。4泊5日の日程で楠葉に民泊、枚方子どもたちやお母さんも一緒に、私市での川遊びや、大阪名物お好み焼きと吉本観劇など、暑い夏をのんびり楽しく過ごしました。

8月4日には、楠葉生涯学習市民センターで、子

どもたちの歓迎会を兼ねて交流会を開催。18人の支援者・市民が参加して、「福島は今」のお話を聞きました。福島市は今住宅ラッシュ。原発に近い地域から引っ越して住宅を建てる人もいれば、福島市から山形などに出て行く人もいます。黒いフレコンバッグはどんどんなくなっていくけれど、本当に安全になったの？ いわき市に住むお母さんは、避難解除された地域にできたコンビニやビジネスホテルの求人チラシがよく新聞に入っているのが気になると言います。時給1,200円とかで、他のところと比べると破格の高額なんです。それはどうして？ もともと原発立地給付金のおかげで公共施設もとてもきれ

いで立派だった榎葉町。そこが今は……。高齢者は故郷に戻ってくるけれど若い人は戻らない。悔しいという気持ちはあるけれど、今いるところでやることはやっていこうって感じ。震災が起こるまではぼーっと生きてきたけれど、政治のこともしっかりみていかないといけないと思った……。子育て真っ盛りの若いお母さんたちの語る言葉に、参加者は聞き入りました。

「福島に行きたいと思うけど、行ってもいいのかな。来てほしいと思いますか？」小さなお子さん二人を育てているという枚方のママからの質問に、「うーん。来てもらいたいというよりも、そこにも住んでいる人がいるってということ」と福島のママ。尿検査をす

るとごくわずかに検出される放射性物質の値が、保養に来ると減ったりなくなったりする、特に子どもは変化が大きいそうです。保養キャンプの取り組みの必要性を改めて感じさせられました。

(LIP編集局 豊高明枝)

*保養の取り組み

原発事故によって放射線量の高い地域に住むことになった子どもたちが、放射能の少ない地域に一定期間滞在し、安全な食べ物を食べ野外で十分に遊ぶことで、免疫力を高めることを目的とするものです。

(「やんちゃっ子通信」より)

武道家、介護士であり、自閉症の息子を持つ、廣木道心さん、障害児・者の体育指導に携わる栗本啓司さん、元警視庁警部補の榎本澄雄さん、三人の共著であるこの本は、「発達障害者の社会での活躍」を応援する本を出し続けている花風社から昨秋出版されました。

最初に私が本をぱっと開くと、「子どもが誰かに傷つけられることも、誰かを傷つけることも、親としてはつらいことである。」という文が目飛び込んできました。パニックを繰り返してしまう本人の苦しみ、その暴力に悩む親の苦しみ悲しみ、教師や介護士の悩み。それを解決していくためのスキルが、この本のなかにもいくつか紹介されています。

身体をゆっくり動かしていくことで遅筋が育てられる、ゆっくりじわじわのボディーワークがおススメだということ。8の字に歩いたり、壁を背にして立つ「壁立ち」で、身体を中心軸を作ること。落ち着きがなく走り回っている子は、心臓の力が弱いからで、全身に血液を循環させるために動き回って心臓の働きを補っている、心臓が発達してくると落ち着いてくるのだということ。読んでいて、目からウロコがぼろぼろ。なあるほど、そうかあ。自分の健康な身体づくりにも役立つヒントがたくさん書かれていると思いました。

著者の一人である廣木さんは大阪市在住、『LIP』2013年12月号には「支援介助法」講習会の講師を務められた時の様子が掲載されています。だから、ちょっぴり枚方にもご縁があるんです。身体の使い方について、わかりやすく、くすっと笑えるようなイラスト

『自傷・他害・パニックは防げますか？ 二人称のアプローチで解決しよう！』

大阪（いや、枚方にもちよっぴり）ゆかりの本



もたくさん入ったこの本は、枚方の中央図書館にも置かれています。(豊高明枝)

=====
書名：『自傷・他害・パニックは防げますか？ 二人称のアプローチで解決しよう！』
著者：廣木道心（ひろき・どうしん）、栗本啓司（くりもと・けいじ）、榎本澄雄（えのもと・すみを）
発行：花風社（かふうしゃ）
発行日：2018年10月23日
定価：2,000円+税

LIPが選ぶ

今月の五行歌

「オウ 帰つたよ」

浮遊

さつとひと風呂

妻の前で仁王立ち

湿布の乱れ貼り

神輿かつぎの夜

満たされた痕

身の裡に刻み

用の美の水差し

美術館に

死す

さなき

重度の障害を持つ

桑本明枝

息子と一緒にいると

考えることがいっぱいあって

おかあさんは

哲学者になる

五行歌（ごぎょうか）とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会（連絡先：090-5893-6335）が、月一度、原則第2月曜日午前、歌会を行っています。第2月曜日が祝日の場合は、前後の月曜日に開催します。

音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？

日時：9月7日（土）13：00～14：30

場所：南部生涯学習市民センター 2階音楽室

日時：9月20日（金）13：30～15：30

場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階視聴覚室

参加費：500円（初回無料）

申し込み・問合せ先 音楽でリフレッシュ！ 担当：中嶋
TEL：072-840-5493

【五行歌作品展示 -ウィル・フェスタ2019-】

◆日時：9月21日（土）10：00～17：00

◆場所：メセナひらかた会館2階ロビー

※入場無料

五行に書けば、それでいい。字数や季語の表現など一切不要、誰にでも簡単に書けて、しかも奥が深い、五行歌（ごぎょうか）の作品展示です。他に、墨画、エッセイ、とれぶ出版部&LIP編集局等の展示もあります。

◆ウィル・フェスタ2019実行委員会主催

「集いましょう 語りましょう」

「日韓関係と元徴用工問題」について

講師：中田光信さん

（日本製鉄元徴用工裁判を支援する会事務局）

■日時 9月14日（土）15時30分～17時30分

■会場 枚方市立くずは生涯学習市民センター 第5集会室

■主催 枚方市平和・無防備条例を実現する会
090-7350-0883（大田）

■参加費 200円

日韓関係が厳しい状況にあります。市民同士の交流を大切にしたいと思います。互いに理解するために、日韓の戦時中の出来事、戦後の日韓の動きを学びたいと思います。そして、ねばり強く継続されている市民同士の連帯を共有化でできたらと思います。

日本製鉄元徴用工裁判は戦時下の1940年代に岩手県や福岡県の製鉄所で徴用工として労働を強いられたとする韓国人7人の遺族が日本製鉄（旧新日鉄住金）に損害賠償を求めた訴訟。韓国最高裁で昨年10月末、日本企業敗訴の判決が初めて確定して以降、原告側が全て勝訴している。韓国政府は、司法判断に介入できないと繰り返し、日韓の企業が出資して慰謝料を払う案を日本側に提示。日本政府は拒否し、1965年の日韓請求権協定に基づく仲裁委員会設置に応じるよう求めている。

【参加者募集】アートワークセラピーワークショップ

クレヨンやパステルなどを使って、自由にのびのびアートワークを楽しみましょう。

◆日時：9月30日（月）11時～12時

ラポールひらかた3階 和室

◆講師：小田美恵さん

アートセラピスト

アートワークセラピー教室「こころんば」主宰

◆定員：15人（先着順。要予約）

◆参加費：無料

※申込み・問合せ：090-5893-5635（とよたか）
c-k@love-dugong.net

◆主催：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

*この講座は、枚方市社会福祉協議会福祉活動助成事業の助成を得て行います。

イベント・サークル・ボランティア情報

Ｄサポーターズ

「アイたちの学校」上映会&中村一成氏講演会 (午後の部)

■10月19日(土)10:30~、13:30~

午後の部は、映画の後にジャーナリスト中村一成氏の講演があります。

■メセナ枚方視聴覚室

■Dサポーターズ 090-5240-9261(福山)

■会員1000円(前売り)、一般1500円

朝鮮学校の歴史と現状を描いたドキュメンタリー映画。民族教育の灯を守るために闘う在日朝鮮人・日本人たち、そして今日も元気に朝鮮学校に通う子どもたちの姿をありのままに描く。補助金差し止めは「官製ヘイトだ」という前川喜平氏の言葉が重い。

大阪府中学生「チャレンジテスト」ここが問題!

■日時: 9月23日(月・休) 午後1時開会

■会場: エルおおさか 5階研修室3

■主催: 「子どもをテストで追いつめるな! 市民の会」

Tel080-4562-7603

■参加費用: 資料代300円

大阪府中学生統一テスト「チャレンジテスト」をご存知ですか? 高校入試の内申に利用されていますが、さまざまな問題を含んでいます。小中の保護者の方はもちろん、多くの方のご来場をお待ちしています。

無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ

・バザー

9/25(水): 市役所前の岡東町公園にて 10:30~

・廃油回収

9/17(火): サプリ村野玄関前にて 10:30~12:00

10/15(火): 牧野生涯学習市民センター前にて 10:30~12:00

障害者労働センター 枚方市中西宮山戸町10-12-101

TEL 072-848-0508

ネットショップ URL:<http://paso0508.cart.fc2.com>

「人間関係・家族関係を上手につくる心理学スキル講座」

人間関係を見直す心理学的スキルを紹介します。

◆日時: 9月25日(水) 14:00~16:00

場所: アルカスホール 会議室2

◆日時: 9月28日(土) 13:30~15:30

場所: ラポールひらかた 集会室

◆日時: 10月3日(木) 10:00~12:00

場所: ラポールひらかた 研修室1

申込・問合せ先: NPO法人京阪総合カウンセリング

TEL 072-814-7140 メール jimu@npo-ksc.net

<http://www.npo-ksc.net>

※参加費: 無料

「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会9月定例会

初めて私市で行いました7月の総会・学習会には、たくさんの方々が参加してくださいました。夏休みを経て、「障害」のある子ども達の学校生活は、いかがでしょうか。また、今年度受験する子どもさんは、受験先などお決めになりましたか。

9月定例会は、以下のように行いたいと思いますので、是非、ご参加頂いたらと思います。ご案内申し上げます。

○日時: 9月22日(日) 午後1時30分~5時

○場所: ラポールひらかた 4階ミーティングルーム1&2

TEL: 072-845-1602

駐車場は、「障害者」が利用する車のみ、地下で。

公共交通機関をご利用下さい。

京阪枚方市駅北口から徒歩5~6分(関西医大の右)

○課題:

- 1、今年度の高校受験をめぐって
- 2、2学期が始まって、子ども達と生活上の課題
- 3、「医療的ケア」の要る子どもの学校生活と課題
- 4、夏の交野での学習会を巡って
- 5、その他なんでも

○参加費: 会場費1家族1000円

○主催: 「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会

○連絡先: 松森(090-1960-3469) 関山(090-2599-6162)

多文化にふれる えほんのひろば

■日時 10月19日(土) 11時から16時

10月20日(日) 11時から15時半

■会場 大阪市立中央図書館 5階

大阪メトロ 西長堀駅 7番出口すぐ

■主催 NPO法人おおさかこども多文化センター
Osakakodomo@gmail.com

■参加費用 参加費無料、出入り自由

約750冊の日本と世界の絵本を並べて、自由に読むことができます。いろんな言語で世界のお話を紹介します。また、世界の文字で自分の名前カードをつくるコーナー、多言語電子絵本の紹介コーナー、世界の紙芝居コーナー、ベトナムのお話と音楽のプログラムもあります。子どもも大人も、世界の絵本を通じて異文化体験をしませんか?

枚方自閉症児(者)親の会

■9月例会

・日時: 9月25日(水) 10時~12時

・場所: ラポールひらかた 4階 共用ルーム

■講演会「障害のある子どもの高校進学のおいま」

・日時: 10月25日(金) 10時30分~13時

・場所: ラポールひらかた 3階 研修室2

・講師: 合田享史(フリーランス・ライター)

連絡先 松崎 072-845-3014 春名 072-397-0053

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウェル・ひらかたNPOセンター
 - ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
 - ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [枚方市沼津南町 2-50-1 072-850-4400]
 - ★ コミュニティカフェ ラテール [枚方市西紫野 1-3-27 紫野口バス停前 072-848-0418]
 - ★ NPO法人 りのあん [枚方市長尾元町 6-39-15 llian@kcat.zag.ne.jp]
 - ★ 婦人洋品店 シヤルム [枚方市南楠葉 1丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
 - ★ 喫茶 Dik Dik [枚方市岡本町 8-17 072-846-5377]
 - ★ 街かどデザインハウス 藤阪愛逢 [枚方市藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
 - ★ 枚方市地域包括支援センター 社協こもれび [枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203号室 072-856-9177]
 - ★ 泉屋 桶薬店 [枚方市楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
 - ★ WAVE34(ボウリング場) [枚方市田口 4-11-8 072-848-0450]
 - ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [枚方市堤町 2-1-103 072-861-6360]
 - ★ 京阪総合会計事務所 [枚方市西紫野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
 - ★ ヘアースタジオばべば [枚方市南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
 - ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [枚方市大垣内町 2丁目 1-20 072-841-1221]
 - ★ 枚方市役所 津田支所 [枚方市津田北町 2-25-1 072-858-1502]
 - ★ (財)枚方市文化国際振興団 [枚方市岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
 - ★ 枚方市総合福祉センター [枚方市津田東町 2-26-1 072-858-5835]
 - ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぼびるす [枚方市大字尊延寺 2200 072-859-0245]
 - ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [枚方市中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
 - ★ 自閉症療育センター Link [枚方市西紫野 2-4-17 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
 - ★ 「市民の広場」ひこぼえ [枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A室 072-846-8780]
 - ★ 紅茶専門店VIE [枚方市南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
 - ★ shot bar カボチャソース [枚方市牧野下島町 14-22 072-809-7676]
 - ★ ポパイ商店 [枚方市山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
 - ★ えほんのお部屋ひまわり畑 [枚方市香里ヶ丘 12丁目 6-28 090-6739-7064]
 - ★ クッキー工房おれんじはうす [枚方市交北 3丁目 3-10 072-856-8378]
 - ★ 陶器器のお店 a new sprout [枚方市堤町 2-14 072-846-9550]
 - ★ カフェ/カフェ ルボ・デ・ミディ [枚方市堤町 10-12 072-843-1525]
 - ★ 渦潮ベーカリー桶薬店 [枚方市南楠葉 1-30-6 072-856-5420]
 - ★ 輝きプラザ「きらら」 [枚方市車塚 1-1-1]
 - ★ 教育文化センター [枚方市磯島北町 37-1 050-7102-3150]
 - ★ 三代目たくちゃん ピーコ [枚方市牧野阪 2丁目 7-30 080-3785-1728]
 - ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚方市牧野阪 2-9-15-105 072-857-6626]
 - ★ 株式会社 丸天酒店 [枚方市牧野阪 2-5-23 0120-39-7003]
 - ★ MogaJoga Dining 枚方宿 [枚方市堤町 2-15 072-846-3535]
 - ★ カフェレストラン 風鈴火山 [枚方市牧野阪 2-5-19 072-856-3799]
 - ★ とくふうホーム [枚方市大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
 - ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚方市牧野下島町 9-12 070-857-3540]
 - ★ みんなでつくる広場「ちよこつ」 [枚方市楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
 - ★ スパレイ枚方南 [枚方市津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
 - ★ やすらぎの丘霊苑 [枚方市大字尊延寺 4588番 4 072-896-1212]
 - ★ 菖のいえ [枚方市甲斐田町 5番 25号 ウェストヒルズ 102号 072-805-2660]
 - ★ ちいさいまいぐえん みんなの里 [枚方市楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]
 - ★ 韓国茶が染めるカフェ「Cafe Cajjo」 [西紫野 1-6-28 072-848-8481]
 - ★ ぐずはアートギャラリー [枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3階]
 - ★ カフェ ルボン [枚方市高田 2丁目 20-17 072-396-8785]
 - ★ 街かどデザインハウス秋桜 [枚方市宗谷 1-1-1 072-859-3991]
 - ★ 明日花障害者作業所 [枚方市西紫野 1丁目 3-18 072-848-2324]
 - ★ 陽だまりの会 [枚方市交北 2丁目 7-15 072-809-0015]
 - ★ Lin Brun. [枚方市牧野下島町 18-7 072-865-3514]
 - ★ カミュ [枚方市牧野下島町 13-11 072-865-7310]
 - ★ Grand Table [枚方市山之上 1丁目 12-10 072-846-3808]
 - ★ 尊延寺公民館 [枚方市尊延寺 3丁目 3-16 072-859-0168]
 - ★ ひねもすばんのかふえ [枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1階 090-5963-0590]
 - ★ まことの豆腐 燈本店 [枚方市楠葉中町 1-5 072-855-6022]
 - ★ 雑貨&cafe くらねこくら [枚方市片鉾東町 20-1 072-896-9690]
 - ★ 京阪総合カウンセリング [枚方市新町 2-1-9ほむむ 21 新町 106号 072-814-7140]
- ◇ ◇ ◇ ◇ ◇
- ★ フレッシュベーカーリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
 - ★ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ [交野市天野ヶ原町 2丁目 14-20]
 - ★ 青年の家 [交野市私部 2丁目 29-1 072-892-7721]
 - ★ 大阪市総合生涯学習センター [大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 5階 06-6345-5000]
 - ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F 06-6885-8475]
 - ★ ふらっとねやかわ [寝屋川市東大和町 2-14(市立産業振興センター)5階 072-800-5789]
 - ★ ふれあいプラザ香里 [寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園古階 072-835-3335]
 - ★ 交野市役所内ネットワーク [交野市私部 1丁目 1-1]
 - ★ Cut wa Coconi [交野市梅が枝 55-13 072-893-0020]
 - ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)]
 - ★ 和食「ふる里」 [三重県伊賀市長田 2541-1 0595-21-4498]
 - ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
 - ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町 4-8 0798-64-9495]
 - ★ 大東市立生涯学習センター アクロス [大東市末広町 1-301 072-869-6505]
 - ★ フェルデンハウス北斗星 [寝屋川市萱島東 1丁目 16-15 070-5435-1965]
 - ★ 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) [大阪市中央区大手前 1丁目 3-49 06-6910-8500]

応援ありがとうございます♪

LIP 応援団

LIP 会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
23,771	前号から繰り越し
▼1,260	郵送代
▼500	8月ロッカー一代
▼4,720	8月号印刷代
17,291	計(次号へ繰り越し)

■五行ひらかた歌会さんの作品から毎月三首を選んで掲載させてもらっていますが、今回、五行歌の巡回展で「LIP賞」を選ばせていただきました！巡回展は、下記のような要領で開催されます。いちど覗きに行きたいと思ってます。(w)

■この夏、突然、網膜剥離になり、人生初手術・初入院を体験しました。予定していた「しゃぼん玉」「ポン菓子」のイベントも全部キャンセルさせてもらって、いろいろ迷惑かけてしまいました。健康の大切さを再認識しているところです。(w)

■LIPは市民が書き、市民が読む、地或密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか。

☆5年 言葉でひらく未来 巡回展☆

恋や自然、家族などをテーマに、思いをこめた五行歌の作品 200点と美しい写真のコラボ展示

日時：9月9日(月)～14日(土)
11:00～18:00(9日は13:00から、14日は15:00まで)

場所：ホルバインギャラリー
大阪市中央区上汐 2-2-5
(地下鉄「谷町九丁目」駅下車歩3分
近鉄「大阪上本町」駅下車歩3分)

参加費：無料
主催：五行歌の会



「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

イラスト 表紙：平井由恵